第1号議案 2010年度事業報告(案)

(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

I ひろしまNPOセンターこの1年

中山間地域など過疎地域では、少子高齢化の進展により、介護、生活交通、教育、農林漁業などの振興、商店 街の活性化など問題山積である。都市部においても人口の空洞化、産業の空洞化、コミュニティの空洞化など地 域再生が急務である。このような社会的課題・地域課題を解決するにあたって NPO に期待される役割は大きい。

しかしながら、NPOの実態を見ると、財政基盤の脆弱性は変わらず、ボランティアなどの市民参加も災害救援等の緊急の場合を除いては必ずしも広がっているとはいえない。また、NPO・市民活動が社会的な役割を十分に果たしていくための基盤も、いまだ確固たるものとはなっていない。

そこで、第一に、NPO の社会的な環境基盤づくりを大きな柱に、資金などが NPO に流れる資源循環システムの構築にむけた活動に取り組んできた。NPO 税・法制度の改革にむけた制度面での取り組み、積極的な情報発信のインフラ構築、資源循環にかかわる資金の受け皿としての認定 NPO 法人格取得の準備、及び公益財団法人設立の検討であった。第二の柱は協働による行政・社会のイノベーションの推進、第三の柱は社会的な課題解決にむけた企業のソーシャル化支援としてのソーシャルビジネス・コミュニティビジネス(CB/SB)の推進、団体の持続性や自立化を図り、事業を継続的に進展させる事業型 NPO の推進であった。

昨年度、「2009年は土台づくりの年」と報告したが、この2010年は、NPOが次のステップに入るための転換点、出発点、本格稼働に向けてのスタートとして位置づけられる年であった。

Ⅱ センターの運営に関する事項

1. 通常総会の開催

- 第12回 2010年5月29日(土) 13:30~15:30 正会員104名中68名出席(うち48名委任)
 - 会 場 幟会館 2F 会議室 C (広島市中区八丁堀 3-1)
 - 内 容 (1)2009年度事業報告及び決算 (2)2010年度事業計画及び予算 (3)2010~2011年度役員改選

2. 理事会の開催

- 第1回 2010年5月18日(火)12:30~14:30 15名中9名出席
 - 会場 ひろしま NPO センター事務所 会議スペース (広島市中区八丁堀 3-1)
 - 内 容 (1)第12回 (2010年度) 通常総会開催の件 (2)2009年度事業報告・決算に関する件 (3)2010年度事業計画・予算及び、役員体制・推進体制に関する件 (4)その他
- 第2回 2010年5月29日(土) 15:00~15:10 14名中10名出席(うち3名委任)
 - 会 場 幟会館2階会議室C(広島市中区八丁堀3-1)
 - 内容 (1)2010~2011 年度代表理事、副代表理事、常務理事専任の件
- 第3回 2010年8月25日(水) 13:30~15:10 16名中14名出席(うち4名委任)
 - 会 場 幟会館2階会議室A(広島市中区八丁堀3-1)
 - 内 容 (1) <報告事項 > 2010 年度通常総会後のうごき
 - (2) < 討議事項 > 2010 年度後半期の事業計画・推進体制、及び今後のビジョンの件
 - (3)<議決事項>短期借入の件

第4回 2011年1月6日(木)14:00~16:00 16名中12名出席(うち1名委任)

会場 ひろしま NPO センター事務所 会議スペース (広島市中区八丁堀 3-1)

内 容 (1)2010 年度事業報告及び、年度末にむけて

(2)2011 年度以降の方針、事業計画・予算策定にむけて

及び、認定 NPO 法人格取得・公益財団法人設立について

(3)短期借入の件

3. 組織運営体制

〈理事・監事〉2010年度のガバナンスならびに役員体制は以下のとおりであった。

| 代表理事 | 安藤 周治 | NPO 法人ひろしまね理事長 | |
|------------|--------|---------------------------|--------|
| 副代表理事 | 三好 久美子 | 余暇生活開発士 | |
| 副代表理事・常務理事 | 中村 隆行 | センター長(統括責任者) | |
| 常務理事 | 毛利 葉 | 事務局長 | |
| 理事 | 浅野 ジュン | 中国・地域づくり交流会 事務局長 | NPO |
| | 五百竹 宏明 | 県立広島大学経営情報学部 准教授 | 学識経験者 |
| | 伊木 剛二 | 広島商工会議所 総務部長 | 経済団体 |
| | 児玉 宏 | NPO 法人コーチズ 代表理事 | NPO |
| | 末田 紘 | 前 広島国際大学教授 | 学識経験者 |
| | 竹野 宗彦 | 中国経済連合会 部長 | 経済団体 |
| | 茶山 ちえ子 | NPO 法人 WAC 広島ふれあいセンター 理事長 | NPO |
| | 鍋島 一仁 | NPO 法人ひろしまレクリエーション協会 会長 | NPO |
| | 松尾健司 | 環境カウンセラー | NPO |
| | 村田 民雄 | NPO 法人 e & g 研究所 理事長 | NPO |
| | 山本 一隆 | 中国新聞社 副社長 | メディア |
| | 吉田 修 | 広島県労働者福祉協議会 事務局次長 | 労働福祉団体 |
| 監事 | 久笠 信雄 | 弁護士 | |
| | 藤川 晴基 | 税理士・広島経済大学 非常勤講師 | |

<部会>2010年度、新たに会員参加の「部会」を立ち上げた。

「IT 支援部会」・・Microsoft MVP の上本さんをゲストに、準備会を7月26日(月)に事務所にて開催。 顧客関係管理(CRM)の活用やイベントのUSTREAM配信について検討。

参加:渡部(部長)、中村、毛利、松村

◎「キャンドルコミュニティ wlth 『ソルジェンティ』ライブ | を開催

2010年12月26日(日) 14:00~16:00 社会福祉法人光の園児童福祉施設光の園摂理の家(廿日市) 主催:キャンドルコミュニティ wlth「ソルジェンティ」ライブ実行委員会、ひろしま NPO センター

協力: ㈱赤兎馬、NPO 法人子どもの未来と平和を考える会 参加: 約50名

くプロジェクトチーム>事業については「プロジェクトチーム」を立ち上げ推進した(継続を含む)。 「広島県協働調査事業」「広島県社会的企業育成事業」「広島市 CB・社会的企業育成事業」(以上継続) 「内閣府 SB ネットワーク大学事業」「厚生労働省基金訓練事業」「アスカネット・NPO 広報活動支援事業」 「アサヒビール・広島の海の環境保全プロジェクト」(以上新規) **〈事務局〉**雇用創出基金事業等を活用し、新たなスタッフを雇用して新規事業を実施するとともに、各スタッフの能力を生かし、事務局機能の改善をすすめた。あわせてスタッフ会を定例開催し、意志疎通を図った。

(1)スタッフ会の開催 2010年6月1日、7月6日、12月6日、2011年1月11日、2月14日、3月23日 (2)事務局体制 2011年3月31日現在 8名

センター長 中村隆行…相談事業、助成事業、広島県社会的企業事業、広島市 CB 事業

(統括責任者) 中国 CB/SB 推進協議会、SB ネットワーク大学、共同募金等

事務局長 毛利葉……相談事業、助成事業、情報発信、基金訓練事業他

スタッフ 田中尚美…アサヒ助成事業、基金訓練事業等

松村渉……広島市 CB 事業、SB ネットワーク大学、データ管理業務等

下稲浩二…広島県社会的企業事業、経理業務等

山本祐二…広島市 CB 事業 (NPO 法人湯来観光地域づくり公社、NPO 法人うたしの会)等

藤本康秀…広島市 CB 事業 (NPO 法人ふぞろいプロジェクト、NPO 法人 SOURILE) 等

小原真奈…広島市 CB 事業(ひろしまジン大学担当)等

※2010年度退職:矢野孝明、新渕大輔(広島県協働調査 ~2010年5月)

本田真輝子、荒川実加(市 CB 派遣 ~2010 年 9 月)

真志田和江、櫨元加代子(SBネットワーク大学 2010年7月~2011年1月)

白名良正(広島市 CB 派遣 2010 年 10 月~2011 年 3 月下旬)

<臨時スタッフ>力田真菜美、鈴木美穂(2010年5~8月)

Ⅲ センターの事業に関する事項○2010 年(平成22年度)事業

- ①「NPOの事業立案力アップ」「マーケティングアップ」「資金調達力アップ」の3つの力量、スキルアップを図るセミナーを実施する。これにより、事業型NPO、コミュニティビジネス型NPOの進展につなげ、ひいては雇用の発生、経済の活性化、地域の活性化に貢献することを目的とする。
- ②次に、中間支援機能として NPO センターの情報発信力(インフォメーション・コミュニケーション)、コンサルティングカ、政策提言力 (アドボカシー)、資源循環機能の 4 つの機能強化を図る。
- ③3つめに、環境基盤整備として、資金を中心とした支援力を強化する。また、資金提供の基盤を活かし、「ファンド」創造の可能性を検討する。

以上、3つの柱を2010年度の事業方針として、その関係性を考慮しながら事業を遂行した。

1. 情報収集提供事業

(1)ニュースレター等の発行

「ニュースレター」の発行ができなかったが、広島県内 NPO 法人及び会員に対して、全国及び広島県内の NPO に関する情報、法・税制改正問題など、有用な情報を定期的に提供・送付した(計7回)。

2010年5月12日、6月29日、7月9日、9月21日、10月22日、12月3日、2011年2月4日発行

(2) ブログの運営(イベントの案内や当日の報告内容等を掲載)

| 年 度 | アクセス数 ※■=2,000 件 | 累計 |
|-------------|------------------|---------|
| 2008年 (H20) | □ (1,350件) | 1,350件 |
| 2009年 (H21) | ■□ (2,500件) | 3,850 件 |
| 2010年 (H22) | ■■ (4,150 件) | 8,000 件 |

(3) ひろしま NPO 情報ステーション (HP) の運営

| 年 度 | アクセス数 ※■=2,000 件 | 累計 |
|-------------|------------------------------|-----------|
| 2001年 (H13) | ■■■ (8,000 件) | 8,000 件 |
| 2002年 (H14) | ■■■■ (10,000 件) | 18,000 件 |
| 2003年 (H15) | ■■■■□ (11,000件) | 29,000 件 |
| 2004年 (H16) | ■■■■□ (11,000件) | 40,000 件 |
| 2005年 (H17) | ■■■■■■■■■■ (24,000 件) | 64,000 件 |
| 2006年 (H18) | ■■■■■■■■■■■■ (30,000 件) | 94,000 件 |
| 2007年 (H19) | ■■■■■■■■■■■ (28,000 件) | 122,000 件 |
| 2008年 (H20) | ■■■■■■■■■■■ (28,000 件) | 150,000 件 |
| 2009年 (H21) | ■■■■■■■■■■■■■□ (37,000 件) | 187,000 件 |
| 2010年 (H22) | ■■■■■■■■■■■■■■■■■ (40,000 件) | 227,000 件 |

<HP掲載内容>①ひろしま NPO センター設立のミッション、②団体概要、③役員、④事業紹介

⑤助成金情報、⑥行政情報、⑦全国的な NPO 情報、⑧イベント情報、⑨NPO 法制度 等

・その他 HP による情報発信…「中国地域 CB/SB サポートセンター」HP により CB/SB に関する情報を提供

(4) 団体情報の収集・開示推進事業

- ・「団体情報ライブラリー(NPO・市民活動団体・企業・行政等)」を事務所内に開設。
- ・日本 NPO センター「NPO ヒロバ」の運営支援(設立・解散法人の情報提供)
- ・日本財団 CANPAN と連携し、昨年度末に開設した、地域公益ポータルサイト「もみじコミュニティ」の 登録団体の拡大と活用

<認証基準>①事務所機能があり、法令を順守し、公序良俗に違反する行いがない、広島県内を活動拠点とするNPO・市民活動団体。

- ②開示されている情報が実際の事業報告書や決算書と比較して内容に齟齬がないこと。
- ③CANPAN 登録し、★★★ [星3つ] 以上あること。
- ・「地域・テーマ公益ポータル推進プロジェクト会議(全国・中国)」「CANPAN 運営者会議」等へ参加し、 全国的な又は中国地方のポータルの情報交換を行うとともに、効果的な運営や連携のあり方を探った。
 - ◎第3回 CANPAN 公益ポータル運営者会議:8月7日(土)東京:日本財団参加:毛利、松村
 - ◎中国ブロック会議:10月4日(月)広島・幟会館2階会議室C 参加:22名

講演:山田泰久(日本財団 CANPAN 運営事務局)

事例報告:永松貴文(マツダ財団事務局長代理)、佐々木忠(広島県共同募金会事務局次長)

「だんだん」(ふるさと島根定住財団)、「はなえる」(やまぐち公益ポータルネットワーク)

「NPOkayama」(岡山 NPO センター)、「もみじコミュニティ」(ひろしま NPO センター)

②全国会議:11月7日(日)東京·日本財団 参加:毛利、松村

年7回、会員や広島県内のNPOへのイベント情報やNPO法・税制改正やNPO法人会計基準策定の動きなどNPOに関わる情報の発信を行ってきた。HP及びブログによる情報発信に関しては、事業の拡大や定期的な更新にともない、アクセス数は着実に伸びてきた。また、2010年3月に、積極的に情報開示を行なっている団体を「NPOの社会的信用創造のパートナー団体」として"認証"し支援していく情報インフラの1つとして、全国各地のNPO中間支援組織や日本財団 CANPANと連携して「もみじコミュニティ」を開設した。

新たな公共を担う社会サービスの担い手として、また、市民・住民の社会参画のツールとして、今後ますます期待される NPO へのアクセス環境、社会的な発信力を高めていくために、広島県における NPO・市民活動団体のウェブサイトの再構築が求められている。

2. サポート事業

(1) 拠点提供事業 共同事務所の運営 広島市との協働事業

「NPO・市民活動団体向けの活動拠点を提供する共同事務所事業」(2009 年 4 月~2013 年 3 月)。 入居団体間ネットワーク構築事業「寄合」の開催

2010年4月23日(金)、9月14日(火) [盗難事故に伴う緊急開催]、12月14日(火) [忘年会] 2010年度入居団体は、以下の9団体。期間:2年(1年づつ2回延長可能で最大4年)

| | 入居団体名 | 入居時期 | 退出時期 |
|---|----------------------------|----------|---------------------|
| 現 | NPO 法人ひろしま産業カウンセリング研究会・自由区 | 2007年4月 | 2011年3月31日 |
| 現 | NPO 法人中国キャリアコンサルタント研究会 | 2007年6月 | 2011年5月31日二次延長 |
| 現 | NPO 法人子どもコミュニティネットひろしま | 2007年6月 | 2011 年 6 月 14 日二次延長 |
| 現 | 社団法人ガールスカウト日本連盟広島県支部 | 2009年3月 | 2012年2月28日一次延長 |
| 現 | 夢現大学 | 2009年11月 | 2011年10月31日 |
| 現 | 広島市民ハイキング | 2010年1月 | 2011年12月31日 |
| 現 | ひろしまジン大学 | 2010年1月 | 2011年12月31日 |
| 現 | ブンメシ THEATER PROJECT ひろしま | 2010年2月 | 2012年1月31日 |
| 現 | 舞台芸術制作室 無色透明 | 2010年3月 | 2012年2月29日 |

(2) 相談事業

- ・「NPO のための IT 活用相談会」2011 年 2 月 22 日 (火) 18:30~20:30 第 3 ウエノヤビル 5 階 参加費:700 円 (会員 500 円) 参加 9 名 相談員:会田和弘 (認定 NPO 法人イーパーツ常務理事)
- ・広島市まちづくり市民交流プラザ「市民活動相談会『意見交換会&相談会』」 参加無料 【派遣協力】 7月29日(木)中村隆行(NPO法人ひろしまNPOセンター副代表理事) 相談員兼
 - 9月16日 (木) 平尾順平 (ひろしまジン大学学長) 相談員:中村隆行 (同上)
 - 10月21日(木)柏原萬良(夢現大学) 相談員:中村隆行(同上)
 - 11月18日(木)清水早苗(楠ROCKETS、株式会社お审代表取締役) 相談員:中村降行(同上)
 - 1月20日(木)高野正徳(広島市市民活動推進課課長補佐) 相談員:中村隆行(同上)
 - 2月17日(木) 永松貴文(公益財団法人マツダ財団事務局長代理) 相談員:毛利葉(同上)
- ・「幟会館事務所」における相談事業(随時)…NPO 法人設立、助成金申請相談、財務会計等の相談に対応。 年間相談件数 69 件、69 団体の設立支援。

| 内 容 | 件数 | 団体数 | 内 容 | 件 数 | 団体数 |
|---------|------|-------|------|------|-------|
| 法人設立相談 | 21 件 | 21 団体 | 運営相談 | 15件 | 15 団体 |
| 資金調達相談 | 11 件 | 11 団体 | 連携相談 | 10 件 | 10 団体 |
| 助成金申請相談 | 12件 | 12 団体 | 計 | 69件 | 69 団体 |

(3) 資金 [協賛·寄付]·什器等提供事業

①ひろしま NPO 活動奨励賞 特別協賛団体:株式会社 NTT ドコモ中国支社

3月1日(火) 〆切で募集し、応募19団体中書類審査で9団体に絞り、3月12日(土) 広島市まちづくり 市民交流プラザ研修室で開催した「公開プレゼンテーション」において審査の結果、以下のように受賞団体を 決定、助成を行った。挨拶・授与: 杉本清司(株式会社NTTドコモ中国支社総務部広報室担当課長)

また、募集に先立って、「説明会」を2010年10月3日(日)幟会館2階会議室Cで開催。

| 受賞名 配分決定団体及び申請事業名 | | 所在地 | 受賞金額 |
|------------------------------------|--------------------|-------|---------|
| NTT ドコモ中国支社賞 ファッションセラピーの会ヒロシマ | | 広島市中区 | 50,000 |
| 「おしゃれに関するふれあい教室」 | | | |
| 優秀賞 NPO 法人ぽで一る「待機者 0 人を目指すプロジェクト 3 | ヶ年計画」 | 呉市 | 110,000 |
| 優秀賞 NPO 法人地域福祉活動支援協会 人間大好き「社会問題 | を紙芝居で提供 | 東広島市 | 100,000 |
| し、子供たち・高齢者が参加する紙芝居の上演開催事業」 | | | |
| 奨励賞 市民活動グループええじゃん (Asian)「多文化共生の町へ | …最初の一歩」 | 廿日市市 | 50,000 |
| 奨励賞 NPO ポスターコンテスト実行委員会 「~エネルギッシ | ユな市民活動を | 広島市中区 | 50,000 |
| 見せます!~NPOポスターコンテスト@HIROSHIMA(化 | 瓦称) 開催事業」 | | |
| (主管:ひろしま市民活動ネットワーク HEART to HEAR | T) | | |
| 参加賞 NPO 法人ベトナム友の会―ヒロシマ― | | 広島市 | 10,000 |
| 「日本とベトナムの小学校(小学生)の文化交流支援事業 | ٤ | 安佐北区 | |
| 参加賞 演劇ボランティア・サークル LOAG(ローグ)「演劇プロ | ジェクト 2011 」 | 広島市西区 | 10,000 |
| 参加賞 広島アジア友好学院「広島在留朝鮮人関係新聞記事(1910 | ~1945)CD 化」 | 広島市中区 | 10,000 |
| 参加賞 呉市・青壮会「学童対象の手作り玩具工作の普及活動」 | | 呉市 | 10,000 |
| 合計 9団体 | | | 400,000 |

②中国ろうきん NPO 寄付システム

2010 年度は、3月1日(火) 〆切で募集し3月2日(水)事務所で審査委員会を開催し、応募団体18団体中9団体に総額75万円の助成を決定。2011年3月12日(土)広島市まちづくり市民交流プラザ研修室にて助成金配分式を行った。挨拶・授与:向井高志(中国労働金庫広島県営業本部長)

また、募集に先立って、「説明会」を2010年10月3日(日) 幟会館2階会議室Cで開催。

選考委員:(長) 五百竹宏明(県立広島大学経営情報学部准教授) < 欠席>、松尾健司(環境カウンセラー) 三好久美子(余暇開発士)、中村隆行(NPO 法人ひろしま NPO センター副代表理事)

| 分野 | 配分決定団体(NPO法人) | 所在地 | 配分額 |
|-----------|------------------------|---------|---------|
| 保健・医療・福祉 | NPO 法人ひまわりの家宮沖 | 三原市 | 100,000 |
| | NPO 法人住宅支援びんご NPO センター | 尾道市 | 100,000 |
| まちづくり | NPO 法人善菊会 | 三次市 | 50,000 |
| 文化芸術・スポーツ | NPO 法人ひろしまインターネット美術館 | 広島市西区 | 100,000 |
| 国際協力 | NPO 法人日本ケニア協会 | 広島市佐伯区 | 50,000 |
| 子どもの健全育成 | NPO 法人フリースクール・グロービ— | 安芸郡海田町 | 100,000 |
| | NPO 法人子どもコミュニティネットひろしま | 広島市中区 | 100,000 |
| 【おまかせコース】 | NPO 法人イーハート | 広島市西区 | 100,000 |
| 経済活動の活性化 | NPO 法人あいあいねっと | 広島市安佐北区 | 50,000 |
| 合計 | 9 団体 | | 750,000 |

③ひろしま NPO サポート倶楽部

2010 年度は、3月1日(火) 〆切で募集し3月2日(水)事務所で選考委員会を開催し、応募団体16 団体中9 団体に総額75 万円の助成を決定。2011年3月12日(土)広島市まちづくり市民交流プラザ研修室にて助成金配分式を行った。挨拶・授与:五百竹宏明(県立広島大学経営情報学部准教授)

また、募集に先立って、「説明会」を2010年10月3日(日) 幟会館2階会議室Cで開催。

選考委員:(長) 五百竹宏明(県立広島大学経営情報学部准教授) < 欠席>、松尾健司(環境カウンセラー) 三好久美子(余暇開発士)、中村隆行(NPO 法人ひろしま NPO センター副代表理事)

| 配分決定団体(NPO 法人)及び申請事業名 | 所在地 | 配分額 |
|--|---------|---------|
| NPO 法人青竜スポーツクラブ「体操普及活動」 | 三原市 | 100,000 |
| NPO 法人学習支援ヴァパウス「循環型学習支援・フリースタディ」 | 福山市 | 100,000 |
| NPO 法人七塚原自然体験活動研究センター「里山手入れ教室」 | 庄原市 | 100,000 |
| NPO 法人安芸七軒茶屋 広島が好きじゃけん組「地域の資源である高齢者の | 広島市安佐南区 | 50,000 |
| 経験と、現役世代の意欲を活かした名物、イベント名所を一体化した活動」 | | |
| NPO 法人 INEOASA 「菜の花 ECO プロジェクト廃食油回収タンク更新事業」 | 山県郡北広島町 | 100,000 |
| NPO 法人うたしの会「めっちゃ元気!! 脳と体の健康ルームー」 | 広島市佐伯区 | 100,000 |
| NPO 法人ふぞろいプロジェクト「家庭菜園キット販売事業」 | 広島市西区 | 50,000 |
| NPO 法人ピースビルダーズ「LOVE & PEACE Lounge in HIROSHIMA2011」 | 広島市中区 | 100,000 |
| NPO 法人広島自立支援センターともに | 広島市佐伯区 | 50,000 |
| 「広島自立支援センターともに 地域貢献・交流活動」 | | |
| 13 団体 | | 750,000 |

④広島の海の環境づくりプロジェクト 2010「海の環境保全活動助成金」

2010年3月17日に県庁記者クラブにおいて、アサヒビール中国統括本部広島支社「アサヒスーパードライ『うまい!を明日へ!』プロジェクト」第3弾の概要説明会が開催された。対象地域を広島湾から県内全域に広げ、広島の海の保全活動に活用いただくということで、広島県との相談の上、寄付先が NPO 法人ひろしま NPO センターとなった。記者会見参加者は、大塚直樹(アサヒビール株式会社中国統括本部広島支社長)、町美恵子(広島県環境県民局環境部長)、安藤周治(NPO 法人ひろしま NPO センター代表理事)ら。

4月7日(水)第1回運営委員会を中国環境パートナーシップオフィス事務局で開催(参加9名)。4月28日(水) 〆切で寄附金の活用案についてアイディアや意見を募集した上で募集要項を作成し、5月31日(月) 〆切で募集し、6月2日(水)に中国環境パートナーシップオフィス事務所で第2回運営(審査)委員会を開催し、応募団体29事業中24事業(21団体)に総額約390万円の助成を決定し配分した。

審查委員:(長)中越信和(広島大学大学院国際協力研究科教授)、金谷信子(広島市立大学国際学部准教授) 石友康雄(広島県環境県民局環境部環境政策課長)

榎木志保(NPO 法人中国環境パートナシップオフィススタッフ) 計4名

オブザーバー 広島県環境政策課・県民活動課、アサヒビール株式会社中国統括本部広島支社 中国環境パートナーシップオフィス、NPO 法人ひろしま NPO センター 計7名

「広島の海の環境づくりプロジェクト 2010(前期・2010 年 6 月~12 月)」24 団体総額約 390 万円

①海をまもる地域活動 上限 10 万円

| あけぼの(せとうち海援隊)「明るい海でほのぼの過ごそう!活動」 | 呉市音戸町 | 11,690 |
|-----------------------------------|----------|---------|
| 豊町公衆衛生推進協議会「海岸アドプト清掃」 | 呉市豊町 | 100,000 |
| 江田島市立三高小学校「里海学習『三高の浜をきれいに 大作戦!!』」 | 江田島市沖美町 | 100,000 |
| みやじま未来ミーティング「腰細浦海岸清掃」 | 広島市中区 | 80,520 |
| NPO 法人かみじまの風「海岸清掃および景観保全事業」 | 豊田郡大崎上島町 | 100,000 |
| 町づくり脱温暖化やすうら「故郷の里山・里海の環境を守ろう」 | 呉市安浦町 | 100,000 |
| 坂町横浜東遊漁船組合「海と波止場をまもる活動」 | 安芸郡坂町 | 91,650 |
| 能美脱温暖化未来会議「鹿川湾の温暖化程度調査と清掃活動」 | 江田島市能美町 | 98,000 |

| 瀬戸田生口地区子ども会育成連合協議会 「しまなみ尾道瀬戸田・海はみんなの宝物大作戦」 | 尾道市瀬戸田町 | 100,000 |
|---|---------|---------|
| 江田島カヌークラブ「江田島をカヌーの島にする為の環境保全活動」 | 江田島市大君 | 98,000 |
| 満月清掃会『海にありがとう~!』 | 広島市佐伯区 | 100,000 |
| 阿多田島漁業協同組合「阿多田島漁業協同組合海浜清掃」 | 大竹市 | 100,000 |

②海をつくる本格活動 上限50万円

| 海の会「海の会『広島湾クリーン作戦』」 | 広島市中区 | 500,000 |
|-------------------------------------|-------|---------|
| NPO 法人瀬戸内風光研究会 | 広島市中区 | 500,000 |
| 「広島湾3地区のゴミの回収及び同漂着物・環境調査と展示による啓蒙活動」 | 四届川中区 | 500,000 |

③海をにつながる県内活動 上限 20 万円

| NPO 法人鞆まちづくり工房 「海で遊び・学ぼう~遠くなってしまった海との関係をもう一度身近に!~」 | 福山市 | 200,000 |
|---|---------|-----------|
| 宮島の磯・生き物調査団「磯・干潟の生物調査及び周辺の自然環境調査」 | 広島市南区 | 200,000 |
| 大羽谷川流域の環境を考える会「大羽谷川流域の環境美化活動」 | 尾道市御調町 | 200,000 |
| みやじま未来ミーティング 「ホタルの観察会・海辺の自然観察会・自然観察みやじまさんぽ」 | 広島市中区 | 200,000 |
| みはらし環境会議水辺環境みなおし隊「『海辺環境のマップ』を作成する」 | 三原市 | 200,000 |
| 社団法人広島青年会議所 「未来環境創造事業『E-海 ひろしま ありがとう わたしにできることから』」 | 広島市中区 | 200,000 |
| 瀬戸内風光研究会 「海藻(アナアオサ)異常繁殖除去と海藻肥料による農作物作り」 | 広島市中区 | 200,000 |
| NPO 法人瀬戸内里海振興会 「在来海浜植物種による瀬戸内海の海浜ビオトープ再生活動」 | 広島市中区 | 200,000 |
| 永田川カエル倶楽部「永田川の河川環境再生プロジェクト」 | 江田島市能美町 | 21,000 |
| NPO 法人瀬戸内里海振興会「干潟保全活動(尾道市海老地区)」 | 広島市中区 | 200,000 |
| 21 団体 24 事業 | | 3,900,860 |

2010年8月23日に県庁記者クラブにおいて、アサヒビール中国統括本部広島支社「アサヒスーパードライ『うまい!を明日へ!』プロジェクト」第3弾の報告及び第4弾の概要説明会が開催され、終了後、知事室において寄附金贈呈式が行われ、湯崎英彦広島県知事の立ち会いのもと、渋谷博久アサヒビール株式会社執行役員中国統括本部長より安藤周治NPO法人ひろしまNPOセンター代表理事へ目録が送られ、三者による座談会が行われた。ひろしまNPOセンターへの寄附金額は9,886,683円。

10月6日(水)第3回運営委員会を中国環境パートナーシップオフィス事務局で開催(参加7名)。11月17日(水) 〆切で募集し、11月24日(水) に中国環境パートナーシップオフィス事務所で審査委員会を開催し、応募団体20事業中19事業(17団体)に総額約441万円の助成を決定した。

また、アイディア企画として、瀬戸内風光研究会の「宮島一周クリーン作戦」を選定し、今回は事前調査への助成 637,250 円を決定した。

審查委員:(長)中越信和(広島大学大学院国際協力研究科教授)、金谷信子(広島市立大学国際学部准教授) 石友康雄(広島県環境県民局環境部環境政策課長)<欠席>

狩野美紀子(中国環境パートナシップオフィススタッフ) 計3名

オブザーバー 広島県環境政策課、アサヒビール株式会社中国統括本部広島支社 中国環境パートナーシップオフィス、NPO 法人ひろしま NPO センター 計6名

◎「広島の海の環境づくりプロジェクト 意見交換会&2010年度後期助成団体授与式」開催

2010年11月27日(土)13:00~16:30 宮島・包ヶ浦自然公園管理センター内集会室

参加: 23 団体 40 名 ※スタッフ講師を含めた総参加数: 27 団体 52 名

主催: NPO 法人ひろしま NPO センター 協力: 広島県、アサヒビール株式会社

- ・挨拶:山下伸夫(アサヒビール株式会社中国統括本部広島支社山口支社業務担当課長)
- ·2010年前期実施報告、2010年度後期決定団体授与式
- ・講座「海の環境問題と保全活動について」講師:中越信和(広島大学大学院国際協力研究科教授)
- ・2010年前期実施団体及び後期実施予定プロジェクトの発表及び全体交流

発表:宮川恭子(江田島市立三高小学校)、金山芳之(宮島の礒・生き物調査団、瀬戸内風光研究会)

- ·講評:金谷信子(広島市立大学国際学部准教授)
- ・屋外でバーベキュー交流 協力:瀬戸内海国立公園宮島地区パークボランティアの会

「広島の海の環境づくりプロジェクト 2010 (後期・2010 年 12 月~2011 年 6 月) 」17 団体総額約 440 万円 ①海をまもる地域活動 上限 10 万円

| 広島市内水面漁業協同組合「組合員による河川清掃」 | 広島市南区 | 100,000 |
|---------------------------------|---------|---------|
| 吉名町協働のまちづくりネットワーク「吉名港平方沖海岸清掃作業」 | 竹原市吉名町 | 100,000 |
| 中町自治会「長瀬海岸海浜清掃」 | 江田島市能美町 | 100,000 |
| 日本野鳥の会ひろしま「八幡川河口人工干潟清掃探鳥会」 | 広島市西区 | 100,000 |
| 満月清掃会『海にありがとう~!』 | 広島市佐伯区 | 100,000 |
| みやじま未来ミーティング「腰細浦海岸清掃」 | 広島市中区 | 100,000 |

②海をつくる本格活動 上限50万円

| NPO 法人瀬戸内里海振興会 | 広島市中区 | |
|-------------------------------------|--------|---------|
| 「広島県東部海域里海保全活動協議会による干潟保全活動」 | 四面印下区 | 500,000 |
| 海の会「海の会『広島湾クリーン作戦』」 | 広島市中区 | 500,000 |
| NPO 法人自然体験活動推進センター「宮島・海底クリーンアップ大作戦」 | 広島市中区 | 500,000 |
| 元気っ子プロジェクト「『田島の海で育てる』プロジェクト」 | 福山市内海町 | 500,000 |
| 瀬戸内海国立公園宮島地区パークボランティアの会 | 広島市中区 | 440,000 |
| 「宮島・入浜池の汽水化による環境保全復旧事業」 | | |

③海につながる県内活動 上限 20 万円

| 宮島の磯・生き物調査団「◇磯・干潟の生物調査及び周辺の自然環境調査 ◇海岸生物及び自然環境調査の指導者の育成、子どもたちの環境学習」 | 広島市南区 | 200,000 |
|---|---------|-----------|
| 豊町自治会連合会「豊町河川及び水路の一斉清掃」 | 呉市豊町 | 200,000 |
| NPO 法人自然体験活動推進センター 「海辺の自然体験で瀬戸内海について学ぼう 宮島海の学校」 | 広島市中区 | 200,000 |
| NPO 法人アイエヌイーおおあさ 「ワークショップ『里山に繁茂する竹でイベントテントを製作しよう』」 | 山県郡北広島町 | 200,000 |
| NPO 法人キャリアネット広島「広島地域若者サポートステーション事業」 | 広島市中区 | 100,000 |
| エコロジー研究会ひろしま「太田川リバーエコロジー大学」 | 広島市中区 | 200,000 |
| 大学環境ネットワーク協議会(UE-net)「学生による瀬戸内海とそれにつながる 山や川の環境について考えてもらう取組」 | 広島市中区 | 180,000 |
| みやじま未来ミーティング「広島 カキの学習会」 | 広島市中区 | 92,060 |
| 17 団体 19 事業 | | 4,412,060 |

◎アイディア企画

| NPO 法人自然環境ネットワーク SAREN (旧・瀬戸内風光研究会) | 広島市中区 | 637,250 |
|-------------------------------------|-------|---------|
| 「宮島一周クリーン作戦 事前調査」 | | |

■「あいおいニッセイ同和損保」が各県毎のWeb 契約者数に応じて環境系NPOへの寄付を開始。 日本NPOセンター経由で推薦依頼があり、会員団体から以下の3団体を推薦し決定(3年間)。 もりメイト倶楽部 Hiroshima(広島市中区)、NPO 法人森のバイオマス研究会(庄原市) NPO 法人グリーンラインを愛する会(福山市)

⑤備品のリユース寄贈事業

「第2回ひろしまイーパーツ PC リユース事業」
 認定 NPO 法人イーパーツ、ひろしま市民活動ネットワーク HEART to HEART との共催企画
 2010年9月23日(木・祝)三者で選考会 HEART to HEART 事務所
 2010年10月16日(日) 機会館2階会議室C「寄贈式&イベント」開催

| 配分決定団体名 | 所在地 | 寄贈台数 |
|-------------------------------|---------|------|
| NPO 法人ぽで一る | 呉市 | 2 |
| NPO 法人広島県介護支援専門協会 | 広島市南区 | 2 |
| NPO 法人 F.ROSE エンターテイメントスタジオ | 福山市 | 1 |
| NPO 法人小規模はげみ作業所 | 三原市 | 1 |
| NPO 法人ハートイヤ | 福山市 | 1 |
| NPO 法人スマイル小泉 | 三原市 | 1 |
| NPO 法人ふぞろいプロジェクト | 広島市西区 | 1 |
| NPO 法人廿日市市身体障害者福祉協会 | 廿日市市 | 1 |
| NPO 法人ひだまり | 尾道市 | 1 |
| NPO 法人 WIND えのみや | 安芸郡府中町 | 3 |
| NPO 法人おおのの風 | 廿日市市 | 1 |
| NPO 法人アイエヌイーおおあさ | 山県郡北広島町 | 2 |
| NPO 法人おやつくらぶ | 広島市中区 | 2 |
| NPO 法人バンブースポーツクラブ | 竹原市 | 2 |
| 市民活動グループええじゃん (Asian) | 廿日市市 | 1 |
| NPO 法人地域福祉活動支援協会 人間大好き | 東広島市 | 1 |
| NPO 法人尾道こころネットよつば会 | 尾道市 | 3 |
| バンビーズボランティア協議会 | 安芸郡府中町 | 3 |
| NPO 法人びぃあらいぶ | 福山市 | 3 |
| NPO 法人あいあいねっと | 広島市安佐北区 | 2 |
| NPO 法人子どもネットワーク可部 | 広島市安佐北区 | 2 |
| ひろしま市民活動ネットワーク HEART to HEART | 広島市中区 | 1 |
| 22 団体 | | 37 |

・お菓子寄贈

寄贈者:明治ホールディングス株式会社及び株主 (日本 NPO センター経由で推進依頼) 寄贈対象:「障がいのある子どもたちを対象にした活動」を実施している NPO 寄贈日:

寄贈先: NPO 法人カムカム (広島市安芸区)、NPO 法人ふり一す (広島市東区)

NPO 法人ひだまり(尾道市瀬戸田町)、NPO 法人福山手をつなぐ育成会(福山市)

⑥「第1回 NPO の広報活動支援事業」 (株)アスカネットとの協働事業

<協議>2009 年度 3月15日(月)、29日(月) ⇒ 第1回応募 広島市内の7団体に決定

2010年度 5月19日(水)、6月22日(火)、7月13日(火)、8月26日(木) 11月10日(水) <企画発表会・写真セミナー>2010年9月27日(月)、28日(火) 株式会社アスカネット本社

2011 年 3 月 12 日 (土) 広島市まちづくり市民交流プラザ研修室にて、写真集や印刷物を披露するとともに授与式を行った。挨拶・授与: 功野顕也 (株式会社アスカネット常務取締役 CEO)

NPO 法人子どもネットワーク可部、NPO 法人子どもコミュニティネットひろしま、

NPO 法人コミュニティリーダーひゅーるぽん、NPO 法人ウイングかべ

舞台芸術制作室無色透明、ひろしまジン大学、もりメイト倶楽部 Hiroshima

今年度は、NPO・市民活動団体のネットワークや資金提供の実績を評価され、アサヒビール株式会社の「アサヒスーパードライ『うまい!を明日へ!』プロジェクト」の寄附金の贈呈先に選定され、これまでの資金提供事業(株式会社 NTT ドコモ中国支社の特別協賛による「ひろしま NPO 活動奨励賞」や中国労働金庫や広島県職員労働組合の協力ですすめている「中国ろうきん NPO 寄付システム」、ゆうちょ銀行を窓口にした「ひろしま NPO サポート倶楽部」等)とあわせ、総額 1020 万円の助成金を NPO・市民活動団体へ仲介・提供できた。申請書の簡便化と団体情報の開示をすすめるために、昨年度から行ってきた CANPAN 登録団体の団体情報記入の免除を引き続きすすめ、「サポート倶楽部」の申請に関しては必須とした。

また、㈱アスカネットと協働して「NPO 広報活動支援事業」を新たに立ち上げたほか、あいおいニッセイ同和損保の環境系 NPO への助成の選定に関与した。

3. 啓発・研修事業

(1) 啓発事業

・「地域貢献型"資産活用術"セミナー」

2011年2月19日(土) 13:30~16:30 SOHO 国泰寺倶楽部1階サロン 参加無料 参加30名

講師: 升谷和昭(コミュニティシステム合同会社)、中村隆行(人ひろしま NPO センターセンター長) 茶山ちえ子(WAC ふれあい広島センター理事長)他

主催:コミュニティシステム合同会社、NPO法人ひろしま NPO センター

後援: WAC 中国ネットワークセンター、WAC 関東ネットワークセンター

☆東広島市で、昨年募集し進めてきた「地域貢献型多世代賃貸住宅コミュニティハイツ **C-CORE** 東広島」 の入居開始(2011 年 3 月)

- ・「米国 NPO の知見を地域に紹介するシンポジウム」 参加無料 参加:65 名

2011 年 3 月 4 日 (金) 18:30~21:30 広島市まちづくり市民交流プラザ 6 階マルチメディアスタジオ 講師:鈴木歩 (NPO 法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会コミュニケーション・ディレクター)

吉田浩巳(社団法人まちづくり国際交流センター理事長)

コーディネーター:渡部朋子(NPO 法人 ANT-Hiroshima 代表理事、中村隆行(ひろしま NPO センター)

主催:(独行)国際交流基金日米センター、NPO法人ひろしま NPO センター

(2) 人材育成・団体 (NPO) 育成プログラムの開発

• Microsoft NPODay2010 サブプログラム

「地域 IT 支援コミュニティ立ち上げのための"地域ミーティング広島"」

2010 年 8 月 1 日 (日) 14:30~16:30 幟会館 2 階会議室 C 参加無料 参加 16 名

講師:上本亮介 (Microsoft MVP、有限会社オルビス)、西堀華子 (マイクロソフト株式会社)

吉田建治(日本 NPO センター情報技術担当)、毛利葉(ひろしま NPO センター事務局長)

「広島県内の IT 活用に関するアンケート」を NPO 法人を対象に実施。622 法人中 105 法人回答(17%)

主催: NPO 法人日本 NPO センター、マイクロソフト株式会社、NPO 法人ひろしま NPO センター

※Microsoft NPODay 地域ミーティング

2010年5月20日(木) 東京・日本 NPO センター会議室 参加: 毛利

2010年12月8日 (水) 東京・日本 NPO センター会議室 参加: 毛利

※Microsoft「NPODay2010」2010年2月9日(火)マイクロソフト新宿本社 参加:毛利、松村主催:マイクロソフト株式会社、日本NPOセンター

・「環境市民活動助成金セミナー」

2010年8月28日(土) 13:30~16:40 幟会館4階ホール 参加無料 参加40名

講師:今永正文(プロセスコンサルタントWARAKU代表)

説明及び個別相談:独立行政法人環境再生保全機構、三井物産株式会社

財団法人マツダ財団、一般財団法人セブン-イレブン記念財団

主催:一般財団法人セブン-イレブン記念財団、ひろしま NPO センター 協力: EPO ちゅうごく

·「NPO·市民活動団体のための情報発信カパワーアップセミナー」

講師:山田泰久(日本財団システム統括グループ情報コミュニケーションチーム、CANPAN 運営事務局)

主催: ひろしま NPO センター 協力:日本財団 CANPAN

・「伝えるコツを身につけよう NPO のための広報スキルアップセミナー」

2011 年 1 月 16 日(日)13:00~17:30 幟会館 2 階会議室 C 参加費 1,500 円(会員 1,000 円) 参加 17 名

講師: 実吉威(認定 NPO 法人市民活動センター神戸 理事・事務局長)

主催: ひろしま市民活動ネットワーク HEART to HEART、ひろしま NPO センター

協力: NPO 広報力向上委員会、日本 NPO センター、株式会社電通、広島市女性教育センター

· NPO 等社会的事業者養成科「ひろしま社会的事業チャレンジ教室」

【厚生労働省 緊急人材育成支援事業のよる職業訓練(基金訓練)事業

社会的事業者等訓練コース(ワークショップ型訓練(合宿型若者自立プログラムを除く))】

募集期間:2010年11月29日(月)~12月22日(水)

選考日:2010年12月23日(木・祝) 選考結果通知:2010年12月24日(金)

受講生20名 訓練期間:2011年1月17日(月)~2011年7月12日(火)(6ヶ月間110日654時間)

講師:産本力(キャリアコンサルタント)、池本よ志子(㈱ディア・フォロン代表取締役)

木村英作(ひろしまジョブプラザアドバイザー)、下宮勇生(有S-Produce 代表取締役 CEO)

五百竹宏明(県立広島大学准教授)、山本恵由美(もりメイト倶楽部 Hiroshima 副会長)

藤川晴基(税理士)、木原洋子(社会保険労務士)、会田和弘(認定 NPO 法人イーパーツ常務理事)

北野尚人(㈱中国博報堂執行役員・MD 統括担当兼マーケティング部長)、永田康光(司法書士) 松尾健司(環境カウンセラー)、小神田隆史(JTB コミュニケーションズ広島 PJ リーダー) 堀田稔 (広島文化学園大学・短期大学教授)、原田佳子 (NPO 法人あいあいねっと理事長) 川口隆司 (NPO 法人コミュニティリーダーひゅーるぽん理事長、)、馬場宏二 (中小企業診断士) 茶山ちえ子 (NPO 法人WAC ふれあい広島センター理事長)、薬真寺満里子(社会福祉士) 村上敬子(認知症家族を支える家族の会広島代表)、竹中庸子(NPO法人もちもちの木理事長) 吉長成恭(広島国際大学大学院教授)、安藤周治(ひろしま NPO センター代表理事) 中村降行(ひろしま NPO センターセンター長)、毛利葉(ひろしま NPO センター事務局長)

- <見学・実習先>もりメイト倶楽部 Hiroshima、NPO 法人もちもちの木、NPO 法人あいあいねっと NPO 法人コミュニティリーダーひゅーるぽん、NPO 法人ひろしま NPO センター
- ※「SPREAD 情報セキュリティ検定」をチャレンジ教室の中で開催 2月24日)
- ・基金訓練ワークガイダンス講座 2011年1月21日(金)雇用・能力開発機構広島センター 参加:毛利
- 「高校生の『起業家精神』育成事業」(2010年5月~2011年3月)【広島県教育委員会委託事業】
- ☆県立高校の生徒を対象に、起業活動に向けたビジネスプラン作成セミナーを開催し、職業人として必要と される自立心、創造力及びチャレンジ精神などの起業家精神をもち、地域社会や産業の活性化に貢献でき る実践力のある人材を育成することを目的に実施。
- ◎セミナーの開催 コーディネーター:下宮勇生(侑S-Produce 代表取締役 CEO)
- <広島会場>ソアラビジネスポート、広島市まちづくり市民交流プラザ、広島経済大学立町キャンパス
 - ①5月22日(土)講師: 牛来千鶴(㈱ソアラサービス代表取締役)生徒58名、教員14名、講師他4名
 - ②6月13日(日)講師:川名和美(高千穂大学経営学部教授)生徒63名、教員14名、講師他4名
 - ③7月24日(土)講師:河野上和廣(侑レボ・リューション)生徒52名、教員13名、講師他4名
 - ④8月21日(土)講師:竹岡宏文(ひろしんインキュベーションセンターマネージャー)

生徒46名、教員13名、講師他4名

- (5)9 月 11 日 (土) 講師: 竹元雅彦 (YIC グループ事業企画室長) 生徒 50 名、教員 13 名、講師他 5 名 ⑥10月16日(土)講師: 牛来千鶴(㈱ソアラサービス代表取締役)生徒36名、教員10名、講師他4名
- <福山会場> 福山市民参画センター
 - ①5月29日(土)講師:岡田吉弘(平和建設㈱代表取締役)生徒46名、教員11名、講師4名
 - ②6月12日(土)講師:川名和美(高千穂大学経営学部教授)生徒23名、教員6名、講師他4名
 - ③7月31日(土)講師:河野上和廣(侑)レボ・リューション)生徒51名、教員12名、講師他4名
 - ④8月28日(土)講師:竹岡宏文(ひろしんインキュベーションセンターマネージャー)

生徒46名、教員13名、講師他4名

- ⑤9月25日(土)講師: 竹元雅彦(YIC グループ事業企画室長)生徒49名、教員9名、講師他4名
- ⑥10月31日(日))講師:岡田吉弘(平和建設㈱代表取締役)生徒62名、教員9名、講師他4名
- ◎参加校:広島商業高校、高陽東高校、海田高校、大竹高校、宮島工業高校、呉工業高校、竹原高校 三次青陵高校、庄原実業高校、吉田高校、西条農業高校、福山商業高校、福山工業高校 福山誠之館高校、世羅高校、総合技術高校、油木高校、府中東高校、戸手高校、尾道商業高校
- 広島県社会的企業育成支援業務 (2009年10月~2012年3月)【広島県雇用創出基金事業】
 - モデル事業実施人材雇用業務
 - NPO 法人コーチズ「高齢者介護予防事業普及推進事業」
 - NPO 法人日本タッチ・コミュニケーション協会「T・C プログラムの普及・拡大事務」 コミュニティシステム合同会社「地域貢献型多世代賃貸住宅コミュニティハイツ事業」

- ・運営指導59回 ・研修企画委員会3回(5月21日 7名、1月21日 7名、3月7日 7名)
- ・実践研修 第1・2回5月13~14日(木~金) 29名、第3回6月11日(金) 14名 第4回7月9日(金) 12名、第6回9月10日(金) 13名、第7回10月8日(金) 12名 第8回11月12日(金) 11名 第9回12月10日(金) 14名 第10回1月14日(金) 15名 第11回3月11日(金) 15名、第12回2月10日(木) 14名 会場: RCC 文化センター

第5回8月9~10日(月~火)25名 (株いろどり視察(徳島県勝浦郡上勝町) 講師:川名和美(高千穂大学経営学部教授)、馬場宏二(コンサルファーム21協同組合代表理事)

穴戸雅幸(広島信用金庫お客様サポート部金融サポート室室長代理)

・雇用職員: 従事団体へ3名(2010年4月1日~2011年3月31日)

・「広島市・コミュニティビジネス・社会的企業育成促進事業業務」(2009年12月~2012年3月)

北野尚人(㈱中国博報堂執行役員・MD 統括担当兼マーケティング部長)

①地域コーディネーターの派遣

【広島県雇用創出基金事業】

- ・第1期支援先団体(2010年1月下旬~2010年9月30日) NPO法人湯来観光地域づくり公社、NPO法人ふぞろいプロジェクト NPO法人コミュニティリーダーひゅーるぽん、NPO法人もちもちの木
- 第2期支援先団体(2010年10月1日~2011年5月31日)
 NPO法人うたしの会、NPO法人 SOURIRE、ひろしまジン大学、株式会社イーエム 支援先団体募集…2010年8月2日(月)~23日(月)、説明会…8月12日(木) 幟会館2階会議室C
 ・地域コーディネーター 雇用4名
- ②コミュニティビジネス起業塾【第2期】の開催

第1回10月2日(土) 15名、第2回10月9日(土) 17名、第3回10月23日(土) 15名 第4回11月6日(土) 15名、第5回11月20日(土) 11名

講師&メンター: 馬上清治 (グローバルパートナー研究所)、下宮勇生 (制S-Produce 代表取締役 CEO) 広瀬敏通 (日本エコツーリズムセンター代表理事)

國田博史(NPO 法人ピースウィングジャパン尾道事務所長)

柾本伸悦(広島経済大学興動館プロジェクトセンター長)

斎藤保 (㈱イータウン代表取締役)、岡田吉弘 (平和建設㈱代表取締役)

藤原啓(㈱シーズ総合政策研究所専務取締役広島事務所長)

③交流会【第2期】の開催

2011年3月12日(土) 広島市まちづくり市民交流プラザ5階研修室 41団体70名参加

④インターンシップ受入団体 NPO 法人安芸七軒茶屋広島が好きじゃけん組、NPO 法人うたしの会 【第2期】 NPO 法人ゆあーず「食」未来研究所、もりメイト倶楽部 Hiroshima NPO 法人日本タッチ・コミュニケーション協会、ひろしまジン大学

・地域再生ソーシャル・アントレプレナー育成事業【内閣府・ソーシャルビジネスネットワーク大学】 「ソーシャルビジネストライアル中国リーグ社会的企業人材創出・インターンシップ事業」

☆SB に関心をもつ方が、SB への理解を深め、参加後に、①就業に必要な知識とスキル・ノウハウを実践的に学び、キャリア形成する、②社会的企業と何らかの関わりをもつ、③実践的学びを通じて、自ら考え、主体的に行動することができるようになる(社会的企業家マインドをもつ)ことを目的に実施した。 <第1期> 事前プログラム 参加者 51名

インターン受入先企業7社、NPO法人4、医療法人1、受講修了者15名、締め括りプログラム8名第1・2回 2010年8月21日(土)広島県立産業会館 受講生33名

講師:後藤昇(広島大学大学院マネジメント専攻客員教授)、横石知二(㈱いろどり代表取締役)他 受入団体発表&相談 ㈱アスタビ、平田観光農園、NPO法人吉備野工房ちみち

NPO 法人コーチズ、医療法人好緑会グループ

第3·4回 2010年8月22日(日)広島県立産業会館 受講生33名

講師: 牛来千鶴(㈱ソアラサービス代表取締役)

十倉純子 (㈱ウーブル・ロールモデル研究所代表取締役) 他

第5.6回 2010年8月28日 (土) 松江市商工会議所 受講生24名

講師: 吉長成恭 (広島国際大学大学院教授)、緒方英雄 (㈱おおやま夢工房取締役総支配人) 他 受入団体発表&相談 (㈱吉田ふるさと村、㈱鉄の歴史村、㈱中海テレビ放送、

NPO 法人ガッショ、NPO 法人てっちりこ

第7·8回 2010年8月29日(日)松江市商工会議所 受講生24名

講師:中澤さかな(萩し一まーと駅長)、佐藤夏雄(島根県産業人材育成コーディネーター)他

第9回 2010年9月11日 (土) NTT クレドホール (広島市) プレゼン、審査会 受講生24名 <第2期>事前プログラム 参加者27名

第1・2回 2010年12月13日(月)しものせき市民活動センター 講師:事務局 受講生2名

第3·4回 2010年12月21日(火) 幟会館(広島市) 講師:事務局 受講生8名

第5・6回 2011年1月7日(金) しものせき市民活動センター 受講生2名

講師:中村隆行(NPO法人ひろしまNPOセンターセンター長)他

第7·8回 2011年1月12日(水) 幟会館(広島市) 講師:事務局 受講生13名

講師: 児玉宏 (NPO 法人コーチズ代表理事) 他

第9回 2011年1月19日(水) 幟会館(広島市) 受講生11名

講師:下宮勇生(侑S-Produce 代表取締役 CEO)

第10回 2011年1月20日(木)しものせき市民活動センター 受講生13名

講師:伊藤彰(やまぐち県民活動支援センターセンター長)

<第3期>事前プログラム 参加者9名

第1・2回 2011年2月4日(月) 幟会館(広島市) 講師:事務局 受講生4名

第3·4回 2011年2月15日(火) 幟会館(広島市) 受講生4名

講師:毛利葉 (NPO 法人子どもコミュニティネットひろしま常務理事・事務局長) 他

第5・6 回(2011 年2月 16 日(水)幟会館(広島市)(受講生5名)

講師: 児玉宏 (NPO 法人コーチズ代表理事)

4. 調査・研究に関する事業

(1) NPO に関する税・法人制度改革のうごき

NPO/NGO に関する税・法人制度改革連絡会 ※地方幹事団体 世話人会参加 9月8日 参加:五百竹

- ・2010 年度総会 2010 年 5 月 28 日 (金) 新東京コンファレンスコーナーA 会議室 参加: 五百竹
- ・NPO 法施行記念 12 周年イベント「2011 年、NPO 法・税制大改革!」 参加: 松村

2010年12月1日(水)文京シビックセンター 主催: NPO/NGO に関する税・法人制度改革連絡会

・「新寄付税制&NPO 法改正を求める 2・15 緊急院内集会」 参加:中村(閉会挨拶担当)

2011年2月15日(火)衆議院第二議員会館1階 主催: NPO/NGOに関する税・法人制度改革連絡会

◎「NPO 法・税制改正 中国地域学習会」 参加 29 名

講師:関口宏聡 (NPO/NGO に関する税・法人制度改革連絡会事務局)

(2) NPO 法人会計基準策定、及び普及のうごき

「NPO会計基準協議会」 ※呼びかけ・世話団体として参加 策定委員会専門委員として五百竹参加

- ・第3回総会及びイベント 2010年4月8日 (木) 東京・文京区区民センター会議室 NPO 法人会計基準最終案確定 参加:五百竹、毛利
- ・第4回総会・第8回策定委員会合同会議 2010年7月20日(火)東京・公認会計士協会九段北ビル NPO 法人会計基準の承認及び、普及体制について 参加:五百竹、中村、毛利 「NPO は 人会計 共変でする。 これ 100円 (人) アンドブ・マオー (人) オオマーエア(人)

「NPO 法人会計基準発表イベント」2010年7月20日(火)アルカディア市ヶ谷 参加:五百竹、中村

- ・第1回世話団体会 2010年10月19日 (火) 東京ウィメンズプラザ 参加: 五百竹
- ◎「『NPO 法人会計基準最終案』検討学習会 in 広島」 参加 20 名

2010年6月8日(火) 18:30~20:30 幟会館2階会議室C 参加費700円(会員500円)

講師:五百竹宏明(県立広島大学准教授、NPO法人会計基準専門委員、ひろしま NPO センター理事) 田村ちひろ(税理士、NPO法人会計基準専門委員、NPO会計税務専門家ネットワーク所属)

主催: NPO 法人ひろしま NPO センター、協力: NPO 法人会計基準協議会

- ◎「みんなで使ってみよう! NPO 法人会計基準策定報告会 in 広島 第2弾」 参加 28 名 2011 年3月16日 (水) 18:30~20:30 幟会館2階会議室C 参加費700円 (会員500円) 講師: 五百竹宏明(県立広島大学准教授、NPO 法人会計基準専門委員、ひろしま NPO センター理事) 主催: NPO 法人ひろしま NPO センター、協力: NPO 法人会計基準協議会

(3) NPO と行政等との協働環境に関する調査事業 (2010年4月〜2010年9月)

広島県緊急雇用対策基金事業

・推進委員会の実施 第4回8月25日、第5回9月28日

推進委員:(長)安藤周治(ひろしま NPO センター代表理事)、金谷信子(広島市立大学国際学部准教授) 上元新一郎(NPO 法人呉サポートセンターくれシェンド理事長)

> 小林万里子(福山市ボランティア・NPO総合センター「つれのうて」運営委員長) 鈴川千賀子((社福)広島市社会福祉協議会広島市ボランティア情報センター所長) 中村隆行(ひろしま NPO センター副代表理事)、三好久美子(同センター副代表理事)

- ・前年度より引き続き、アンケート・ヒアリング調査を実施。
 - 広島県「NPO・ボランティア活動及び県民協働推進会議第1回幹事会」報告 2010年4月26日 毛利 広島県「市町 NPO・ボランティア活動及び県民協働推進主管課長会議」講演 2010年6月18日 毛利
- ・「広島県協働フォーラム」開催 7月24日(土)13:30~16:30 広島国際会議場小会議室ラン 参加84名 開会挨拶 笹岡秀人(広島県環境県民局総務管理部長)

基調講演「"協働力"を高めて地域社会を元気にする」 金谷信子(広島市立大学准教授)

NPO と行政等との協働環境に関する調査事業報告 毛利葉 (NPO 法人ひろしま NPO センター事務局長) パネルディスカッション「協働をふりかえる」 コーディネーター:金谷信子

パネラー: 倉員伸明(呉市地域協働課地域協働係長)、山本和子(呉こども NPO センターYYY 理事長) 閉会挨拶 安藤周治 (NPO 法人ひろしま NPO センター代表理事)

※「7.16豪雨募金」を行い、集まった3.746円を日本赤十字社広島県支部に送金。

- ・報告書「協働のすすめ」「NPO 法人協働事例集」を 1,000 部製作・配布
- ・雇用職員:4名(うち1名は6ヶ月雇用~2010年9月30日、3名は2ヶ月雇用~2010年5月31日)

5. ネットワーク・政策提言に関する事業

(1) 各政党・会派・議会との連携

民主党広島県連主催のフォーラムに参加協力 2010 年 4 月 24 日 (土) 広島県立体育館大会議室 民主党広島県連主催の意見交換会に参加協力

2010年9月18日(土)【環境】、10月18日(土)【福祉】、11月27日(土)【まちづくり】

(2) 広島県ほか県内市町自治体、中間支援組織との連携を図り、地域別・テーマ別の課題の共有化やネットワークを推進し、"協働"について深めた。

NPO と行政等との協働環境調査事業を受けて「NPO と行政等との地域別意見交換会【三次会場】」を開催 2011 年 2 月 28 日 (月) 13:30~16:00 三次市福祉保健センター4 階研修室 参加無料 参加 16 名 ゲスト:安藤周治 (NPO 法人ひろしま NPO センター代表理事、NPO 法人ひろしまね理事長) 主催: ひろしま NPO センター、協力: 広島県(県民活動課)、三次市(地域協働課)

(3) 企業との連携を模索。

- ・アサヒビール株式会社中国統括本部「広島の海の環境保全プロジェクト」
- ・株式会社 NTT ドコモ中国支社「ひろしま NPO 活動奨励賞」
- ・株式会社アスカネット「NPO 広報活動支援事業」
- ・コミュニティシステム合同会社「大崎上島発スムージー事業」等

(4) 広島県共同募金会・社会福祉協議会との連携促進。

- ・広島県共同募金会「社会問題解決プロジェクト」への協力(継続)
- ・広島県共同募金会助成事業「家庭と地域のための育ちあうコミュニケーション講座」 NPO 法人キャリアネット広島と連携

(5) 障害児者と手をつなぐ県民会議への参加

(6) 大学との連携推進。

(7) 労働組合・労働福祉団体との連携。

広島県労働者福祉協議会、中国労働金庫広島県本部、(財) 広島県勤労者福祉財団と連携協同労働の協働組合法制定にむけてのネットワーク

※東日本大震災(2011年3月11日)に関する支援等のうごき

- ・広島県、広島市や社会福祉協議会、被災地及び全国の NPO 中間支援組織等と情報交換を行い、マスコミ等を通じて支援をよびかけ、情報発信を行う。中国新聞 3月14日付、3月15日付、3月16日付
 - ・広島市被災者支援ボランティア本部(事務局:広島市社協ボランティア情報センター)の構成団体として 連携し、HP上で「災害ボランティア」の先行登録を開始(3月16日~)
 - ・「中国ろうきん NPO 寄付システム(災害救援分野)」寄付金を活用した助成募集開始 2011 年 3 月下旬~
 - ・広島県で災害支援の実績がある団体・個人と連携し、「ひろしま災害ボランティアセンター(愛称: チーム ひろしま)」を3月27日に立ち上げた(事務局: NPO 法人ひろしま NPO センター)。

6. その他の事業

・ひろしま協同労働推進フォーラム【発起人会参加事業】

2010年5月16日(日) ワークピア広島 芙蓉 講師:福島浩彦(中央学院大学教授、前我孫子市長)協同労働の協同組合法法制化の状況報告及び、ネットワーク設立提案→2011年1月8日 発会 主催:ひろしま「協同労働」推進ネットワーク発起人会

・CIVICUS CSI プロジェクト中間結果報告&討論集会 in 広島【協力事業】

2010年6月5日(土) 幟会館2階会議室C 主催:大阪大学NPO研究情報センター 参加30名報告者:山内直人(大阪大学教授、NPO研究情報センター長、日本NPO学会会長)

・行政・企業・NPOによる講演&トークショー『協働の仕組みづくり・人づくり』【後援事業】

2010年6月20日(日) ワークピア広島 芙蓉

挨拶:湯崎英彦(広島県知事)、講師:世古一穂(NPO法人 NPO 研修・情報センター代表理事)

主催: NPO 法人キャリアネット広島 [結成5周年記念]

・大崎上島の資源を生かした交流健康増進・ツアープログラム開発事業【協力事業】

2010 年 8 月 18~19 日 (水~木)、21~23 日 (土~月) 大崎上島町 企画運営:コミュニティシステム合同会社、月桂山清光寺、大崎福祉会「ふれあい工房」等

・第19回全国ボランティアフェスティバルひろしま【実行委員会構成団体】

2010年9月25~26日(土~日)広島国際会議場他

安藤周治(ひろしま NPO センター代表理事) 中村隆行(同一副代表理事)パネリスト参加 主催:第19回全国ボランティアフェスティバルひろしま実行委員会、全国社会福祉協議会他

・農林業分野を中心とする SB 中核人材育成プログラム開発「CB(6次産業)振興支援講座」【協力】

2010年10月~2011年2月(10回) 庄原市、三次市 講師:川北秀人(IIHOE代表) 他主催:(財)ひろぎん経済研究所、広島大学、県立広島大学<中国経済産業局委託事業>

・広島市まちづくり市民交流プラザ「市民活動マネジメント講座<活動資金編>【講師紹介協力】

2010年11月2日(火)、9日(火)五百竹宏明(県立広島大学経営情報学部准教授) 2010年11月16日(火)森保洋之(広島工業大学環境学部環境デザイン学科教授)

・広島市まちづくり市民交流プラザ「市民活動団体パワーアップ講座」 参加無料 【共催企画】

2010年12月1日(水)講師: 吉長成恭(広島国際大学大学院教授)、中村隆行(ひろしま NPO センター) 2010年12月8日(水)講師: 室本けい子(もったいないおばさんのたまり場代表)、児玉宏(コーチズ) 2010年12月15日(水)講師: 下宮勇生(侑S-Produce代表取締役 CEO)

・子育て支援者向け研修事業「育ちの環境力~子育て支援のもつ多様性を認識する~」【後援事業】

2010年12月18日(土)広島県立体育館(グリーンアリーナ)大会議室

講師:小崎恭弘(神戸常盤大学短期大学幼児教育学准教授)、小川仁志(広島市こども未来企画課長)他主催:(財)こども未来財団、NPO関西こども文化協会協力:NPO子どもコミュニティネットひろしま

- ・アート・ルネサンス 2011 主催: NPO 法人コミュニティリーダーひゅーるぽん【共催事業】 2011 年 2 月 11 日 (土) ~20 日 (日)、広島市まちづくり市民交流プラザ北棟 4 階ギャラリー
- ・中国地域 CB/SB 推進協議会事業 【中国地域 CB/SB サポートセンター事務局】
 - ◎「輝業塾」~4 画面思考法による講座~ 会場: 幟会館2階会議室C

第1回 2010年10月27日(火)講師:近藤修司(北陸先端科学技術大学院大学教授)参加25名

第2回 2010年11月25日(水)講師:馬場宏二(中小企業診断士)参加23名

第3回 2010年12月9日(水)講師:馬上清治(MBA)参加20名

◎「CB/SB推進フォーラム 2010」【共催企画】

2010年12月20日(月)10:15~16:00 ホテル八丁堀シャンテ

基調講演:池内計司(池内タオル株式会社代表取締役)

シンポジウム:植木力(株式会社カスタネット代表取締役社長)

日野公三(株式会社アットマーク・ラーニング代表取締役)

広瀬敏通(NPO 法人日本エコツーリズムセンター代表理事)

吉長成恭(広島国際大学大学院教授、中国 CB/SB 推進協議会幹事長)

CB/SB 見本市: NPO 法人コーチズ、NPO 法人工房おのみち帆布、株式会社吉田ふるさと村 NPO 法人てっちりこ、NPO 法人日本タッチ・コミュニケーション協会 道の駅/萩レーまーと、NPO 法人善菊会

主催:中国地域 CB/SB 推進協議会、中国経済産業局、(社)中国地域ニュービジネス協議会 ひろしま NPO センター

〇会議・NPO 関連行事などへの参加

- ・日本 NPO センター「NPO 初任者研修」2010 年 6 月 11~12 日(金~十) 東京 参加: 松村
- ・「2010年第39回広島県生協大会」2010年10月20日(水)メルパルク HIROSHIMA 参加:毛利
- ・助成事務に係る「事務支援システム開発」に向けた共同研究プロジェクト第7回研究会 2010年11月6日(土)東京・日本財団参加:毛利
- ・セキュリティ対策推進協議会(SPREAD)検討会&講師養成講座 参加:毛利 2010年11月15~16日(月~火)TKP新橋ビジネスセンター他
- ・「NPO 活動推進自治体フォーラム島根大会」2010 年 11 月 18~19 日(木~金)島根県民会館 参加:毛利
- ・日本 NPO センター「市民セクター全国会議 2010」2010 年 11 月 22~23 日 (月~火) 東京 参加: 中村
- ・「Microsoft Citizenship Day 2010」2010 年 12 月 2 日(木)東京・マイクロソフト社 参加:松村
- ・「ESD ミーティング」2010年12月12日(日) EPO ちゅうごく 参加:毛利
- ・「新しい公共支援に関する会議」2010年12月17日(金) 参加:中村
- ・「環境政策についての意見交換会」2011年1月19日(水) EPO ちゅうごく 参加:毛利
- ・日本ファンドレイジング協会「ファンドレイジング日本 2011」 2011 年 2 月 4~5 日 (金~士) 東京・日本財団 参加:毛利
- ・文部科学省「子どもを見守り育てる『新しい公共』研究フォーラム」 2011 年 2 月 6 日 (日) 東京・学術総合センター 参加:毛利
- ・日本 NPO センター「NPO と行政の対話フォーラム」2011 年 2 月 17 日 (木) かながわ県民センター 参加:中村
- ・「25ヶ月後に困らないために!『新しい公共の支援事業』を考える緊急勉強会」参加:毛利 2011年2月23日(水)やまぐち県民活動支援センターゲスト:川北秀人(IIHOE代表)
- ・中間支援組織 CEO 意見交換会(東京) 2010 年 7 月 20 日 (火)、11 月 24 日 (水) 参加:中村

・中国5県中間支援センター連絡会議

第1回 2010年5月17日(月)岡山県ボランティア・NPO活動支援センター会議室 参加:毛利

第2回 2010年10月4日(月)広島市・幟会館2階会議室C 参加:中村、毛利(中国労働金庫参加)

第3回 2011年2月23日(水)やまぐち県民活動支援センター 参加:毛利(中国労働金庫参加)

- ・「中国ろうきん NPO 寄付システム」 CANPAN 登録による申請書の統一書式作成
- ・災害発生時における緊急寄付配分に関する申請書作成

〇会としての引受・参加の事項

- ・マツダ財団市民活動支援助成 推薦依頼団体
- ・すべて障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議の設立呼びかけ団体
- ・広島県プラチナ世代支援協議会 参加

(10月31日「プラチナ世代キャラバン2010」、11月4日「ワークライフバランスセミナー」)

- ・広島県シニア就業支援協議会 相談業務担当者会議 参加
- ・はつかいち市民活動相談ネットワーク 参加

〇講師等の派遣

安藤周治 大分県竹田ふるさとづくりフォーラム(竹田市)

和歌山県地域づくり研修会(田辺市)

やまぐち人づくり・地域づくりフォーラム(山口市)

内子町まちづくり研修会(愛媛県内子町)

福山市西部まちづくりフォーラム(福山市)

佐那河内地域づくり研修会(徳島市佐那河内村)

宇佐市まちづくり研修会(大分県宇佐市安心院町)

水の里の旅コンクール審査会(東京都)

秋田県高齢化等集落対策協議会研修会(秋田市)

山口県農業士会研修会(山口市)、

山口ネットワークエコ一総会(山口市)

柴田町長期計画策定研修会(宮城県柴田町)

環境省中国ブロックcop10研修連絡会 米原市ルッチ大学 (滋賀県米原市)

国土交通省水源地域活性化調査(佐賀県吉野ヶ里町及び、宮城県登米市)

岩国市サポート講座(山口県岩国市美和町・玖珂町)

森と海のつながりを考えるシンポ(松江市)

夢街道ルネッサンス指定記念フォーラム(岡山県矢掛町)

徳島NPOフォーラム(徳島市)

国土交通省水源地域リーダー養成研修会(栃木県日光市及び、大分県日田市)

アドバイザーフォローアップ調査(高知県中土佐町)

滋賀県市民活動協議会総会(滋賀県草津町)

建設業と地域の元気回復助成事業研修会(東広島市)

生物多様性に関する円卓会議(岡山市)

三原市社会福祉協議会ボランティア研修会(サンシープラザ・久井福祉センター)

中国ブロック商工会職員協議会研修会(廿日市市)

岡山県津山教育事務所社会教育研修会(津山市)

水源地域活性化調查発表会(東京都)

山口市おおどの地区研修会(山口市)

津山市地域づくり研修会(津山市)

萩市ふるさとづくり講演会(田万川町)

岡山美作地域サポートセンター設立研修会(美作市)

上下町懇話会(広島県府中市)

中村隆行 尾道市社会福祉協議会「地域づくり講演会」(尾道市) 2010年9月4日他

毛利 葉 広島市「協働事業に関する意見交換会」(広島市中区) 2010 年6月3日

ほしはら山の学校(三次市)2010年7月6日

やまぐち県民活動促進実行委員会「新しい公共支援事業意見交換会」(山口市) 2011 年 2 月 17 日 広島県 NPO 法人活動紹介取材協力…もちもちの木、ウイングかべ、ひろしまチャイルドライン

○委員の派遣

安藤周治 特例社団法人広島県青少年育成広島県民会議 理事

公益財団法人マツダ財団評議員

広島県平成22年度事業仕分け県民委員 2010年9月18~20日

広島県生涯学習審議 委員

総務省過疎問題懇談会 構成員

総務省 ITC 地域活性化懇談会 構成員

財団法人ひろしま国際センター 評議員

広島県平和貢献ネットワーク協議会 委員

中村隆行 広島県平和貢献ネットワーク協議会 幹事

広島県被災者生活サポートボランティアネットワーク 委員

広島県生涯学習センター青少年ボランティア活動推進委員会 委員

広島県共同募金会改革検討委員会

自治労広島県職員労働組合 地域政策センター 運営委員

呉市市民協働推進委員会 委員

三原市市民活動推進委員会 副会長 部会長

広島市社会福祉協議会第六次地域福祉推進計画策定委員会 副委員長

広島市男女共同参画審議会 委員

広島市水の都推進委員会 委員

広島市都市デザイン賞 選考委員

広島市災害時ボランティア連絡調整会議 委員

社団法人中国地域ニュービジネス協議会 CB/SB 推進プロジェクトマネージャー

独立行政法人福祉医療機構「長寿・子育て・障害者基金」地方分(広島市)審査員

社会福祉協議会広島市社会福祉協議か広島市ボランティア情報センター 運営委員

毛利 葉 全労済地域貢献助成事業 西日本審査委員

広島市公募提案型協働モデル事業 審査委員

中国ろうきん NPO 助成金制度 選考委員

財団法人広島県勤労者福祉財団子育て支援事業 選考委員

公益財団法人マツダ財団「児童虐待に関する新規事業のため意見交換会」メンバー

NPO 法人日本ネットワークセキュリティ協会セキュリティ対策推進協議会 調査研究委員

平木久恵 広島市都市計画審議会 委員

橋本美知子 広島市緑化推進審議会 委員

第2号議案 2011年度事業計画(案)

(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

I 現状認識と今後の方向性について

2010 年から 2012 年迄の中期計画では、第一に、中間支援組織としての役割についての見直しと機能の強化、 第二に、NPO センター自身の組織基盤強化を柱に、3年計画で、中間支援組織としての支援機能強化を図ること としている。

2011 年度は、支援機能強化として、

- (1) 各 NPO の信頼性の向上による継続的支援体制づくりの応援として、情報開示促進による信頼度アップ、 情報発信力のアップを図る。
- (2) 資源的基盤強化として財政支援機能の充実を図る。

そのための仕組み(認定 NPO 法人・公益財団法人を目指し「創造ファンド」を構築する。

- (3) 行政・企業との協働の推進による、行政の変革支援、企業のソーシャル化支援を行う。
- (4) 市民参画の推進を図り、NPO 応援団によるネットワークを構築する。
- (5) コンサルティング・コーディネーター機能の強化によるサポート体制の充実を図ることとする。
- ひろしま NPO センター自身の組織運営体制の確立として、
 - (6) ガバナンスとして理事会をはじめとする体制の整備強化を図る。
- (7) プロジェクト推進体制の整備強化、人員の強化。
- (8) 財政基盤の確立強化。 を方針として事業の推進・組織体制の整備構築を図っていくこととする。

Ⅱ センターの運営に関する事項

- 1. 通常総会の開催 (第13回)
 - 日 時 2011年5月29日(日) 13:00~15:30
 - 会 場 幟会館2階会議室C(広島市中区八丁堀3-1)
 - 議 題 (1)2010 年度事業報告・決算 (2)2011 年度事業計画・予算 (3)2011 年度役員変更

2. 理事会の開催

第1回 2011年5月10日(火) 16:30~18:30

会場 ひろしま NPO センター会議スペース

議 題 (1)2010 年度事業報告・決算

(2)2011 年度事業計画・予算

(3)2011 年度の役員変更と推進体制 (4)その他 (総会日程等)

※今後の開催予定 第2回 2011年7月 第3回 2011年10月 第4回 2012年1月

3. 組織運営体制と進め方(理事会・プロジェクトチーム、部会)

- ①理事会を充実させ、会の組織運営力・経営力を高めるとともに、社会の期待に応えられる中間支援組織へ と飛躍するために、NPOの今後の発展方向ならびに、会の方向性を打ち出していく。
- ②「環境」「国際協力」「子育て支援」「まちづくり」「IT 支援」といったテーマで、「プロジェクトチーム」 や「部会」を設置し、事業を推進し、会員の参加を呼びかける。
 - 未来の社会・NPO を担う若い世代から人生経験や活動経験が豊かな世代の会員が、「プロジェクトチーム」 や「部会」への参加を通して参画意識を高め、会の質的強化、会員数の増強をすすめていけるようにする。
- ③事務局に関しては、スタッフ間のコミュニケーションを図り、事業の進捗状況や課題の共有化、業務の改 善を進めるとともに、各自の持ち味を生かし、会の内外の研修を通して、次の担い手を育成していく。

Ⅲ センターの事業に関する事項

1. 情報収集提供に関する事業

- (1) ニュースレター、情報紙等の発行
 - ・広島県内のNPOに関する情報、助成金情報、法・税制改正問題など全国的な課題等を情報提供していく。 また、CB/SB情報、環境に関する情報についても各プロジェクトの媒体を活用し、情報発信していく。
- (2) 情報ステーション (HP) 運営
 - ・HP を充実発展させ、ブログの運用、メールマガジンの活用を行う。
 - ・中国環境パートナーシップオフィスのHP、ブログ、メールマガジンを新たに構築する。
 - ・中国地域コミュニティビジネスサポートセンターの HP により、CB/SB に関する情報を提供していく。
- (3) 団体情報収集·開示推進事業
 - ・事務所内に開設している「団体情報ライブラリー(NPO・市民活動団体・企業・行政等)」の充実・活用。
 - ・日本 NPO センター「NPO ヒロバ」との連携を検討する。
 - ・日本財団 CANPAN と連携し開設した地域公益ポータルサイト「もみじコミュニティ」の活用機会を広げ、登録団体数を増やし、広島県内の NPO の社会的信頼性を高めていく。
 - ・地域・テーマ公益ポータル推進会議へ参加し、ポータルの効果的な運営や連携のあり方を探っていく。
 - ・新しい公共支援に関する事業 (情報収集・提供の基盤形成事業) への参加<予定>
 ☆ひろしま NP 情報ステーション (HP) のリニュアールとともに、従来の情報開示推進事業をベースに、
 NPO の社会的信頼をさらに高め、企業等地域の社会貢献資源とのマッチングを促進するために、広島県における新たな NPO のデータベースの構築を検討していく。

2. 団体へのサポートに関する事業(基盤強化のための事業)

- (1) 拠点提供事業
 - ・広島市と協働し、市民活動団体向けの活動拠点を提供する共同事務所事業を引き続き行う。
 - ・「寄合」(入居団体間ネットワーク構築事業)をはじめとして2ヶ月に1回の割合で、会合を開催し、入居団体との連携を図っていく。
- (2) 相談・講師派遣事業
 - ・スタッフ全体で相談対応力の強化を図り、NPO 法人をはじめ、社会的企業等の立ち上げ、運営、資金調達などの相談に対応していく。また、地域における相談窓口に相談員を派遣する。
- (3) 資金(寄付・助成金) 提供事業
 - ・新しい公共支援に関する事業(ファンド形成事業)への参加<予定>
 ☆認定 NPO 法人取得にむけた準備を行うとともに、公益財団法人等、ファンド構築の検討を行う。
 - ・「ひろしま NPO 活動奨励賞」を引き続き実施。企業への寄付者の開拓を行っていく。
 - ・「ろうきん NPO 寄付システム」中国労働金庫との協働事業を実施。県職労との連携。

日本財団 CANPAN への登録団体には、助成金申請書作成にあたって基本事項の記入の免除を行うなど申請書の簡便化と団体情報公開を進めていく。また、中国 5 県の中間支援組織と連携し、「災害救援」の寄付金を災害発生時における緊急寄付配分として活用していく。

- ・「ひろしま NPO サポート倶楽部」ここ数年募金額が減少し制度のあり方に課題を生じてきているので、資金循環の新たなしくみづくりの中で位置づけをあらためて検討する。
- (4) 備品のリユース事業
 - ・「ひろしまイーパーツ PC リユース事業」を行う。PC を再生する団体を募集する、。
 - ・企業等からの備品の提供等につき、情報提供を行う。
- (5) 企業の CSR 活動との連携等を模索する。

- ・アサヒビール・広島県との提携事業「うまい!を明日へ!プロジェクト」第4弾!を推進し、寄付受入団体として「海の環境保全活動助成金」として効果的な運用・配分をすすめていく。
- ・アスカネット「NPO 広報活動支援事業」を発展させていく。

3. 啓発・研修(人材育成)事業

- (1) 啓発事業及び、NPO 各種研修講座
- (2)「高校生起業家マインド養成講座実施事業」広島県教育委員会
- (3)「基金訓練事業」厚生労働省
- (4)「社会的企業育成支援事業」広島県雇用創出基金事業
- (5)「広島市・コミュニティビジネス社会的企業育成促進事業」広島県雇用創出基金事業
- (6) 「広島市・交流体験型観光の企画・開発事業」広島県緊急雇用対策基金事業
- (7)「ソーシャルビジネスネットワーク大学中国キャンパス事業」内閣府社会再生創出事業
- (8)「中国環境パートナーシップオフィス (EPO ちゅうごく) 運営業務」環境省
- (9) 新しい公共支援に関する事業(研修事業)への参加<予定>

4. 調査・研究に関する事業

- (1)「NPO/NGOに関する税・法制度改革連絡会」(地域幹事団体) 「地域学習会」の開催
- (2)「NPO 会計基準協議会」(世話団体) 普及・相談活動 「学習会」「個別相談会」の開催
- (3) 広島県内の NPO に関する継続的な調査
- (4) 日本 NPO 学会第 14 回年次大会 広島開催協力 2012 年 3 月 < 予定 >

5. ネットワーク・政策提言に関する事業

- (1) 地域別・テーマ別の NPO の課題の共有化やネットワーク化を推進する。
 - ・環境系「中国環境パートナーシップオフィス (EPO ちゅうごく) 運営業務」等の事業実施 (環境省)、 及びネットワークの形成
 - ・国際交流系「平成 23 年度 NGO 研究会『企業とNGOの連携』事業実施(外務省・国際協力 NGO センター「JANIC」)、及びネットワーク形成
 - ・子育て支援系 新しい公共支援に関する事業 (広島市) への参加<予定>、及びネットワーク形成
- (2) 各政党・会派・議会との連携を図る。
- (3) 広島県ほか県内の市町自治体、中間支援組織との連携を図り、"協働"のしくみや事業を推進する。
 - ・新しい公共支援に関する事業への参加<予定> NPO と行政との対話の場づくり
- (4) 企業との連携をすすめる。
- (5) 広島県共同募金会・社会福祉協議会との連携を促進する。
- (6) 障害児者と手をつなぐ県民会議への参加
- (7) 大学との連携を推進していく。
- (8) 労働組合・労働福祉団体、ワーカーズコープ等、協同組合との連携を図る。
- (9) 東日本大震災に関わる被災地・被災者支援を多様な主体と連携しすすめていく。
 - ・広島市被災者支援ボランティア本部との連携 ・ひろしま災害ボランティアセンターとの連携
 - ・広島県や全国的な災害支援活動・ネットワーク組織等との連携

6. その他の事業

- (1)講師・委員の派遣
- (2)協力・連携事業の推進

第3号議案 2011年度役員変更の件

(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

役員変更案

・理事退任 松尾健司 (環境カウンセラー)

「特定非営利活動に係る事業会計」収支計算書 平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

特定非営利活動法人 ひろしまNPOセンター

(単位:円)

| 科目 | 金 | 額 |
|---|-------------------------|------------|
| 《経常収支の部》 | 36 | ю. |
| [経常収支の部] | | |
| I. 経常収入の部 | | |
| 【経常収入】 | | |
| 事業 収入 | 67,613,460 | |
| 正会員会費収入 | | |
| 正会員一個人 | 80,000 | |
| 正会員-NPO·団体 | 395,000 | |
| 正会員一行政 | 10,000 | |
| 協力会員会費収入 | | |
| 協力会員一個人 | 30,000 | |
| 協力会員-NPO・団体 | 79,000 | |
| 協力会員一企業 | 10,000 | |
| 助成金収入 | 235,220 | |
| 寄付金収入 | 2,490,654 | |
| 什器備品受赠益 | 188,825 | |
| その他事業収入 | 316,992 | |
| 受取利息収入 | 2,306 | |
| 雑収入 | 135,529 | |
| 経常収入合計 | | 71,586,986 |
| Ⅱ. 経常支出の部 | | |
| 【事業費】 | | |
| 朝首棚卸高 | 1,272,745 | |
| 給料 手当 | 25,980,504 | |
| アルバイト給料 | 217,200 | |
| 法定福利費 外 注 費 | 3,260,330 19,744,325 | |
| 通信費 | 885,195 | |
| 運搬費 | 3,150 | |
| 水道光熱費 | 35,153 | |
| 旅費交通費 | 3,277,340 | |
| 広告宣伝費 | 40,765 | |
| 会議費 | 89,939 | |
| 消耗品 費 | 1,210,815 | |
| 消耗什器備品費 | 216,770 | |
| 図書購読費 | 45,860 | |
| 書籍仕入高 | 56,400 | |
| 製本印刷費 | 567,922 | |
| 賃 借 料 | 1,513,547 | |
| 保 険 料 | 91,620 | |
| 諸 謝 金 | 4,117,852 | |
| 租税 公課 | | |
| 印紙 税 | 15,200 | |
| 支払手数料 | 135,285 | |
| リース料 | 873,107 | |
| 商品仕入 | 42,960 | |
| 車両燃料費 | 3,875 | |
| 維 費 類字細如真・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 189,909 △-1,073,217 | |
| - 朔末棚卸高・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | △·1,0/3,217 | 62,814,551 |
| 発 | | 8,772,435 |
| 程 | | 0,114,433 |
| 給料 手当 | 1,364,750 | |
| 養成費 | 7,000 | |
| (R) (A) (A) | 1,000 | l |

| 法定福利費 | 162,245 | |
|-------------|-------------|-------------|
| 福利厚生費 | 7,113 | |
| 通信費 | 384,051 | |
| 運搬費 | 6,010 | |
| 水道光熱費 | 969,537 | |
| 旅費交通費 | | |
| 通勤交通費 | 48,660 | |
| その他交通費 | 930,749 | |
| 接待交際費 | 14,000 | |
| 会議費 | 61,895 | |
| 消耗 品費 | 668,374 | |
| 消耗什器備品費 | 188,825 | |
| 図書購読費 | 21,679 | |
| 修 繕 費 | 61,228 | |
| 賃 借料 | 1,521,298 | |
| 車両燃料費 | 5,722 | |
| 租税 公課 | | |
| 法人税 等 | 71,000 | |
| 利子源泉所得税 | 343 | |
| 利子 割額 | 105 | |
| 印 紙 税 | 6,000 | |
| 諸 会 費 | 222,000 | |
| リース料 | 638,980 | |
| 支払手数料 | 155,369 | |
| その他管理経費 | 254,100 | |
| 支払 利息 | 159,952 | |
| 雑 費 | 266,865 | |
| 雑 損 失 | 328,913 | |
| 管理費 計 | 323,013 | 8,526,763 |
| 経常収支差額 | | 245,672 |
| [その他資金収支の部] | | |
| 【その他資金収入】 | | |
| 短期借入金収入 | 10,000,000 | |
| その他資金収入 計 | | 10,000,000 |
| 【その他資金支出】 | | |
| 短期借入金返済支出 | 15,500,000 | |
| その他資金支出 計 | | 15,500,000 |
| 当期収支差額 | | △ 5,254,328 |
| 前期繰越収支差額 | | 8,721,350 |
| 次期繰越収支差額 | | 3,467,022 |
| | | |
| 《正味財産増減の部》 | 1 | |
| 【正味財産増加の部】 | | |
| 当期収支差額 | △ 5,254,328 | |
| 短期借入金返済額 | 15,500,000 | |
| 正味財産増加の部 計 | | 10,245,672 |
| 【正味財産減少の部】 | 1 | |
| 短期借入金増加額 | 10,000,000 | |
| 正味財産減少の部 計 | | 10,000,000 |
| 当期正味財財産増加額 | 1 | 245,672 |
| 前期繰越正味財産額 | 1 | 465,334 |
| 当期正味財産合計 | | 711,006 |
| | | |
| | • | |

「特定非営利活動に係る事業会計」貸借対照表

平成23年3月31日現在

特定非営利活動法人 ひろしまNPOセンター

(単位:円)

| | A B | 金 | (単位:円) 額 |
|-----------------|--|---------------------|-------------|
| , | M D | 76 | RH |
| I.資産の部 1流動資産 | | | |
| 現 金 | | 213,777 | |
| 普通 預金 | | 5,875,709 | |
| 未収金 | | 7,830,131 | |
| 棚卸 資産 | | 1,073,217 | |
| 前払 費用 立 替 金 | | 430,215 127,437 | |
| 仮払金 | | 241,720 | |
| EX 124 3E | 流動資産合計 | 241,120 | 15,792,206 |
| | | | |
| 2固定資産 | | | |
| 什器 備品 | | 493,254 | |
| 電話加入権 | 固定資産合計 | 152,880 | 646,134 |
| | EACKED! | | 010,101 |
| | 資産の部合計 | | 16,438,340 |
| | | | |
| Ⅱ.負債の部 | | | |
| 1流動負債 | | | |
| 買掛金 | | 29,088 | |
| 未 払 金 前 受 金 | | 7,418,961 58,451 | |
| 預り金 | | 5,220,834 | |
| 短期借入金 | | 3,000,000 | |
| | 流動負債合計 | | 15,727,334 |
| 2固定負債 | | | |
| | 固定負債合計 | | 0 |
| | 負債の部合計 | | 15,727,334 |
| | 具頂が即日町 | | 10,121,004 |
| Ⅲ.正味財産の部 | | | |
| 1前期繰越正味財政 | € | 465,334 | |
| 2当期正味財産増加 | | 245,672 | |
| | The state of the August St | | |
| | 正味財産の部合計 | | 711,006 |
| | 負債・正味財産合計 | | 16,438,340 |
| | 具頂 亚州的座台町 | | 10,430,340 |
| | | | |

(計算書類に対する注記)

1.消費税の会計処理は税込経理方式によっている。

「特定非営利活動に係る事業会計」財産目録 平成23年3月31日現在

特定非営利活動法人 ひろしまNPOセンター

(単位:円)

| | 科 目 | 金 | 額 |
|--------------|-------------------|--------------------|------------|
| 1.資産の部 | | _ | |
| 1流動資産 | | | |
| 現 金 | | 213,777 | |
| 普通 預金 | | | |
| 広銀・銀! | 山町支店 | 4,172,291 | |
| 広銀・県川 | 宁支店 | 245,498 | |
| 広銀・八 | 丁堀支店 | 31 | |
| | 見行・サポート倶楽部 | 68,262 | |
| ゆうちょ舞 | | 54,953 | |
| 中国労働 | | 54,081 | |
| 労金・寄 | 付システム | 1,280,593 | l |
| | 現金・預金 計 | 6,089,486 | |
| 未 収 金 | | 7,830,131 | |
| | 債権 計 | 7,830,131 | |
| 棚卸 資産 | | 1,073,217 | |
| | 棚卸資産 計 | 1,073,217 | |
| 前払 費用 | | 430,215 | |
| 立 替金 | | 127,437 | |
| 仮 払 金 | | 241,720 | |
| その | 他流動資産 計 | 799,372 | |
| 2固定資産 | 流動資産合計 | | 15,792,206 |
| 十器 備品ノ | ペーティション | 91,104 | |
| | 复写機(エブソン) | 402,150 | |
| 電話加入権 | | 152,880 | |
| | 固定資産合計 | | 646,134 |
| | 資産の部合計 | | 16,438,340 |
| Ⅱ.負債の部 | | | |
| 1流動負債 | | | |
| 買掛金 | | 29,088 | |
| 未 払 金 | | 7,418,961 | |
| 前受金 | | 58,451 | |
| 預り金 | III A | 000.050 | |
| 給与源泉 報酬源泉 | | 288,358 | |
| | 対対策 | 238,476 171,607 | |
| | 料預り金 | 425,022 | |
| その他 | OT DOME | 4,097,371 | |
| 短期借入金 | | 3,000,000 | |
| | 流動負債合計 | 0,000,000 | 15,727,334 |
| 2固定負債 | T-1-0 # 4 1 | | |
| | 固定負債合計 負債の部合計 | | 15,727,334 |
| | 正味財産合計 | | 711,006 |
| | 負債•正味財産合計 | | 16,438,340 |
| | | | |